

1枚

5/14 (土) 福島地域支援室9時定例レク概要

<説明内容>

①プラント関連パラメータの状況報告(5月14日 6:00現在)【口頭説明】

②プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

【1号機】

- 給水系ラインからの淡水注入について
- T/B地下階、トレンチの水位について
- 原子炉格納容器への窒素封入について

【2号機】

- 消火系ラインからの淡水注入について
- 集中廃棄物処理施設の水位について
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について

【3号機】

- 消火系ラインからの淡水注入について
- T/B地下階、トレンチたまり水の水位について
- スクリーンピット部から取水口内への漏えいについて

【4号機】

- T/B地下階水位について
- SFP底部支持構造物設置工事について
 - ・大物搬入口付近他ガレキ撤去について

【6号機】

- T/B地下階たまり水の仮設タンクへの移送について

【その他】

- 飛散防止剤の樹脂散布について
- リモートコントロール重機でのガレキ撤去について
- 3, 4号機の電源強化(増容量化)工事について
- 2F訓練についての報告書を投げ込む予定

<主な質疑>

Q. 1u SFPの注水を再開したがなぜか。

A. 使用済燃料は入っているものの、発熱は少なく頻繁に注水する必要がないと判断し、一定期間をおいて定期的に注水している。
水温が急激に上がったからではない。

Q. 3号機の切替はいつ頃終わるのか。

A. まだ、詳細スケジュールは決まっていない。パラメータを確認し判断する。

Q. 3号機の地下トレンチ水位が上がっているが。

A. 以前水が漏れていたものが、5/10まで徐々に上昇しており、その後下降していたが止

水により元に戻ったと考えられる。

Q. 冷却塔の作業はどれくらい進んでいるのか。

A. 10台中2台を搬入した状況で、まだ1台目あたり。

以上

情報共有

非管理メモ

・ NISA班, 官邸班 殿 ← プレス対応TM

(2枚)

・ 分室okです。

5/14 (土) 福島地域支援室20時のレク概要

<説明内容>

- ①福島第一原子力発電所での協力企業作業員の体調不良についての補足(宿題QAの回答)【口頭説明】
- ②福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ(5月14日 午後3時現在)【資料配付】
- ③・福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の核種分析の結果について(第五十報)
 - ・福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の検出について(第五十二報)
 - ・福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の核種分析の結果について(5月13日採取分)
 - ・福島第一原子力発電所タービン建屋付近からの放射性物質の検出について
 - ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果【全て資料配付】
- ④(福島第一)1号機 原子炉建屋内調査結果【資料提供】
- ⑤本日の作業状況、明日の作業予定等のお知らせ【口頭説明】
 - 3u原子炉の注水について
 - 1uRHR代替冷却設備設置工事について
 - 2uSFPへの注水について
 - ・13:00~14:37 約56トン。
 - 1uSFPへの放水について
 - ・強風のえいきょうにより、15:07~15:18で中止。
 - 2uRWへの移送について
 - ・受入側、初期値から2,511mm増加。
 - 6uT/B地下階から仮設タンクへの移送について
 - ・約100トン移送。明日も、同量の移送予定。
 - 1u~3u、T/B地下階およびトレンチ立坑について
 - メガフロートについて
 - ・天候不良のため延期。明日、5:30出航予定。
 - 飛散防止剤の樹脂散布作業について
 - リモコンガレキの撤去作業について
 - 4uSFP底部支持構造物工事に係るガレキ撤去について
 - 3u大物搬入口付近のガレキ撤去について

<主な質疑>

Q. 協力企業作業員の作業エリアにおける、通常的环境(温度・湿度)は?
A. まだ、確認できていない。

Q. 作業エリアの事前サーベイは?
A. 0.02~0.06mSv/h。

Q. 約50分で0.17mSv。矛盾しないか?
A. サーベイ値から計算した通りになるとは、一概に言えない。また、計算通りではないから、サーベイが誤っているわけではない。

- Q. 1 u R/B地下階の溜まり水の量は、どのくらいあるのか？
- A. 現状は、中地下階あたりまで水がある、ということしか確認できていないため、どのくらいあるかを示せない。
- Q. J ヴィレッジ搬送まで30分以上かかっている。迅速とは、到底思えない。その間、何をしていたのか？
- A. 30分の間、(医療班が) どのような応動をしたのか確認する。
- Q. 24時間(1F免震重要棟に)、医師が常駐しないのか？
- A. 現状では、J ヴィレッジを経由して病院へ搬送することとなっている。また、2FおよびJ ヴィレッジは、24時間体制になっている。医療体制については、今後、検討をしていきたい。
- Q. 放射線による被害という可能性はあるか？
- A. 今回の線量だけでは、考えにくい。
- Q. 今回1Fで作業する以前は？
- A. 放管手帳で確認しないと、わからない。
- Q. 1FR/B内の高線量は、外部へ影響を及ぼさないのか？
- A. 建屋内にある限り、問題はないと考える。作業にあたっては、注意をする必要がある。
- Q. 1 u R/B溜まり水は、S/Cからの漏えいということか？
- A. 現段階で、そのような判断はしていない。

以上